

ぐんま 広報

県対人前男女世帯数 : 1,958,700人
 口月 : -516人
 : 967,306人
 : 991,394人
 数 : 790,654世帯
(県移動人口調査:平成29年9月1日現在)

No.342
 2017 11

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎ 027-226-2162 ☎ 027-243-3600
 県ホームページ <http://www.pref.gunma.jp/>



県内の紅葉情報をお知らせしています。
 「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ)
<http://gunma-dc.net/>

特集

「野菜王国・ぐんま」の担い手



おいしくて新鮮なぐんまの野菜は、恵まれた自然環境や立地条件、そして生産者たちの日々の努力や工夫のたまものです。県内の消費者にうれしい野菜を食べてもらうため、また「首都圏の台所」として県外に自慢の野菜を届けるため、県や生産者が力を合わせて農業の振興に取り組んでいます。



県立農林大学校農業経営学科野菜コース1年の皆さん

ぐんまの野菜の強み

多彩な野菜を作れる

本県では利根川水系の豊富な水や長い日照時間などの恵まれた自然環境を生かし、年間を通しておいしい野菜が生産されています。

また県内各地に広がる耕地は、標高1000〜1400と標高差が大きいため、多彩な野菜を作ることができます。利根沼田・吾妻地域の中山間地・高冷地では夏の冷涼な気候を生かした野菜栽培が、中部・西部・東部地域の平坦地では露地野菜に加え施設野菜の栽培が盛んです。

新鮮な野菜を届けられる

本県は東京から約100km圏に位置し、高速道路網の整備が進んでいるため、採れたての野菜を新鮮な状態で東京などの大規模消費地に届けることができます。このような恵まれた立地条件も群馬の野菜の強みとなっています。

27年における本県の野菜産出額は、北海道、茨城県、千葉県、熊本県に次いで全国で5番目です。県産農産物の生産量でも、15品目の野菜が全国で5位以内に入っています。

主な県産農産物の生産量における全国順位 (27年)

1位	コシヒメ
2位	キャベツ、キュウリ、フキ、ウメ
3位	レタス、ナス、ホウレンソウ、チンゲンサイ
4位	ハクサイ、スイートコーン、小麦、生乳
5位	ネギ、ゴボウ、コマツナ、ヤマノイモ、ニラ、シユンギク

出典：農林水産統計（農林水産省）
 ※ヤマノイモ…ヤマイモなどの総称でナガイモやヤマトイモなどが含まれる

農業を取り巻く現状と課題

国が27年に実施した調査によると、県内の農業従事者は減少傾向にあり、自営農業者のうち約70%が60歳以上と高齢化が進んでいます。

今後、労働力不足は一層進むと考えられ、定年帰農者やU・Iターンにより農業を志す若者など、農業の担い手を確保しなければなりません。また高齢者が生産を継続できるように、収穫作業の軽減や労働時間の短縮などの対策が急がれています。

さらに、人口減少に伴う野菜の消費量の減少や、外食などの普及により、国内外の産地間競争が激しくなることが予想されます。

そのため、群馬の強みを生かしながら生産から流通、販売、消費に至るまでの競争力を強化する必要があります。

「野菜王国・ぐんま」に向けて

県は野菜生産を農業振興の大きな柱に位置付け、産地育成・強化のための基本方針として「野菜王国・ぐんま」推進計画（28〜31年度）を策定しました。この計画に基づき、県内で幅広く栽培されている品目（重点8品目）や、地域の特徴を生かした品目（地域推進品目）などを中心に戦略的に生産振興を進めています。また若者や女性など農業の新たな担い手や産地をけん引するリーダーの育成などに取り組み、活力ある野菜産地の実現を目指します。

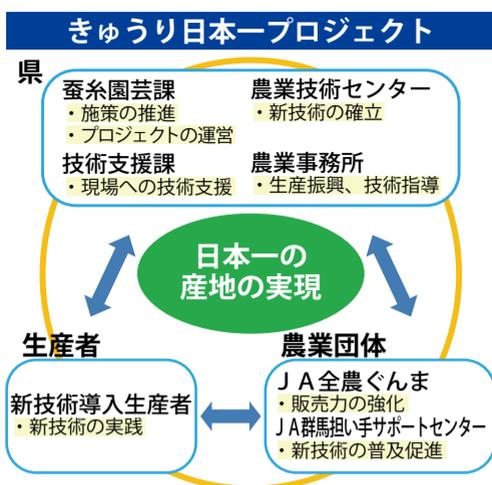
地域で活躍する野菜生産者のさまざまな取り組みを紹介します。

多彩なくんまの野菜

県は、県内全域で生産が盛んな8品目を県の重点推進品目に定め、戦略的、総合的に生産を振興しています。重点8品目の他にも、県内で生産されている多くの種類の野菜の中から、地域の特徴を生かして生産が盛んに行われている18品目を県の地域推進品目に選定しています。

重点8品目・地域推進品目 table with columns for item name and region.

中でもキュウリは長い間出荷量が日本一でしたが、20年以降出荷量が減少して2位になってしまいました。そのため県は「きゅうり日本一プロジェクト」を掲げ、生産者と協力して生産量を増やすための施設や機械の整備、販路拡大などに戦略的に取り組んでいます。



キュウリ農家の挑戦

新しい生産方法に取り組む、JA前橋市の赤城南麓きゅうり協議会の並木会長にお話を伺いました。



並木 淳さん

おいしいキュウリを作る

「祖父の代から前橋で農業をしていて、キュウリ栽培は父が始めました。自分もいつかは農業をするもの...」

キュウリはインド原産の野菜で、暖かく湿度の高い環境を好みます。ハウス内の環境を適切に保たないと病気になる...」

ヤマトイモ農家の誇り

地域の若手リーダーとして太田市でヤマトイモの生産に取り組む里見さんにお話を伺いました。



里見雄三さん

地域の特産品として

「旧尾島町で生まれ育ち、幼い頃からヤマトイモ畑が身近にありました。約5年間会社社に勤めた後、15年前に実家の農業を継ぎました。」

農業は想像以上に大変な仕事ですが、地元のヤマトイモに誇りを持っていることが原動力となっています。

尾島地区では、農家の約9割がヤマトイモを作っています。ここは、利根川の水や肥沃な土、温暖な気候など、ヤマトイモ作りに適した環境があります。

ヤマトイモの収穫時期は11月〜3月です。収穫したヤマトイモは、泥が付いたまま保冷庫で保管しておくことで安定的に出荷できます。

ヤマトイモの栽培で一番気を遣うのは土作りです。酸素を多く含んだ土には根がたくさん張り、栄養や酸素を取り込みやすくなります。

海外に売り出す

最近では平たいイチヨウ型だけでなく、流通の過程で扱いやすい棒状のヤマトイモも多く生産しています。この辺りにはヤマトイモ畑はたくさんありますが、何を栽培している畑か分りにくいため、子どもたちにも地域の特産品に愛着を持ってもらえるよう、地元の小学校で春と秋にヤマトイモについての特別授業をしています」

海外に売り出す

「地元の農協と協力し、産地が一丸となって輸出にも取り組んでいます。27年から県主催のシンガポール向け輸出事業に参加し、昨年はシンガポールで開催された食品見本市の県ブースに出展して、現地でヤマトイモを売り込みました。さらに今年からはマレーシアへの輸出も手掛けています。」

海外での売り上げは、まだそれほど多くありませんが、今回の輸出を足掛かりにさらに市場を広げたいです。海外での流行をきっかけに尾島のヤマトイモの知名度が上がり、国内での販売量も増えるようになるとうれしいですね」



輸出にも積極的に取り組む生産者仲間



葉を摘みながら生育状況を確認する

未来を支える担い手

農林大学校で学ぶ

県立農林大学校農業経営学科野菜コース1年の吉野さんに、農業に対する思いについてお聞きしました。



吉野隆太郎さん

「高校を卒業して今年4月に農林大学校に入学しました。実家は専業農家で、沼田市でエダマメ、コンニャクイモ、軟化ウドを栽培しています。進路を決める時は、農林大学校の卒業生でもある父の勧めが後押しになりました。」

在籍している野菜コースでは、1年生の男女11人の学生が露地野菜専攻と施設野菜専攻に分かれて勉強しています。私は露地野菜を専攻しています。また学生それぞれが課題研究のテーマを選び、1年かけて研究に取り組みます。私はエダマメについて研究しようと思っています。

作物の生育状況の管理は常に気を抜けません。また草取りなど地道で大変な作業もありますが、自分で育てた作物を収穫する喜びを味わえることが農業をやっている何より良かったと思えることです。収穫体験

は、農業の楽しさを知ってもらいきっかけとなるのでお薦めです。

これからは自分と同世代の人に農業の魅力をもっと知ってもらい、農業を志す仲間が増えるとうれしいです。私も農林大学校で実践的な技術を身に付けて、将来実家で農業をするときに生かしたいと思っています。

11月に開催する『榛の木祭』では、自分たちが栽培した野菜を販売するのでぜひ足を運んでほしいです」



ネギ畑で除草作業をする学生たち

農林大学校「榛の木祭」

日程 11月11日(土)、12日(日)

時間 午前10時～午後2時30分

※12日は2時まで

会場 県立農林大学校(高崎市箕郷町)

内容 季節の野菜や果物などの販売、搾乳・木工工作・寄せ植え体験、課題研究展示、チャリティーバザー、ステージイベント、模擬店など

入場料 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問い合わせ先 県立農林大学校(☎027・371・3244)

☎027・371・3244 FAX027・371・6968

活躍する女性農業者

自分で育てた野菜の販路開拓に取り組む赤石さんに、農業の魅力についてお聞きしました。



赤石洋子さん

「結婚を機にみどり市で暮らすようになり6年がたちました。農家に嫁ぎたいというかねてからの夢がない、子育てをしながら家族でトマトを栽培しています。今は春の出荷に向けて苗を育てているところです。トマト以外にも、小規模ですが口マネスコとサラダ用の紫ハクサイを中心に、今年は18種類の野菜を栽培しています。収穫した野菜は、地元の直売所やレストラン、前橋市内の料理教室に販売しています。少しずつ販路もできてきたので、今後も野菜の販売を続けていきたいです。」

また私は2年前から桐生・みどり地域の若手女性農業者グループ『COLORES』に所属しています。会員は野菜や花き、果樹などを栽培している20～40代の10人です。SNSを通じた情報交換をしたり、農業者と消費者の交流の場『マルシェ』に出店し野菜などを販売したりしています。私の今の目標は栽培技術の向上で

輸出による販路拡大

県は、28年3月に策定した「県農畜産物アクションプログラム」に基づき、県産農畜産物などの輸出を戦略的に進めています。

輸出に取り組むことにより、生産力・販売力の向上による産地の活性化や、生産量に対して需要が担保されることによる国内販売価格の安定が期待されます。

すでに北米や欧州での輸出実績がある上州和牛やこんにやくの他、加工食品や青果物を東アジアやASEAN諸国に向けて輸出するための販路開拓に取り組んでいます。

県産青果物をPR

6月23日～7月23日の約1カ月間、シンガポールとマレーシアの高級百貨店で県産青果物のPRと販売を行いました。

今回取り扱ったのは、キュウリ、ナス、レタス、キャベツ、ダイコン、ヤマトイモ、ミョウガ、ハクサイ、ブルーベリー、マイタケの10品目です。会場では、甘さやみずみずしさ、食感の良さなどが現地の人々の嗜好に合い、キャベツやハクサイなどの売れ行きが好調でした。



栽培している紫ハクサイ

きりりと輝く「ぐんま農業女子」Magazine

県は、農業や群馬の魅力に関心のある女性に向けて、夢や目標、やりがいを持って農業に取り組む、輝いている農業女子を紹介した冊子を作成し配布しています。

※県ホームページ(<http://www.pref.gunma.jp/06/bz0100028.html>)からも入手できます

問い合わせ先 県庁農業構造政策課(☎・FAX 下記)



野菜の浅漬けの試食を提供

問い合わせ先

野菜生産振興について……………県庁蚕糸園芸課
新規就農者・女性農業者支援について…県庁農業構造政策課
農産物の輸出促進について……………県庁ぐんまブランド推進課

☎027-226-3124 FAX027-243-7202
☎027-226-3064 FAX027-225-0096
☎027-226-3131 FAX027-243-7202



インフォメーション INFORMATION

県ホームページ
<http://www.pref.gunma.jp/>

問い合わせの際は、番号を間違えないようにお願いします

☎は問い合わせ先、☎は申込先、HPはホームページです

*印の施設では、障害者手帳などをお持ちの方とその介護者(1人)は無料です。証明できるものをお持ちください

子どもの虐待をなくしましょう ～児童虐待防止のためのオレンジリボンキャンペーン～

11月は児童虐待防止推進月間です。虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合は、児童相談所または市町村に通報することが児童福祉法により定められています。あなたの通報が子どもや保護者の支援につながります。

通告先 こどもホットライン24
(フリーダイヤル0120-783-884 携帯電話の場合は☎027-263-1100) ※24時間受け付け

【パネル展示】
児童虐待防止を啓発するためのパネル展示

期間 11月15日(水)まで

時間 午前9時～午後10時

会場 県庁(前橋市大手町) **観覧料** 無料

☎ 県庁児童福祉課 (☎027-226-2628 FAX027-223-6526)



オールぐんま de すき焼きまつり

期日 11月26日(日) **時間** 午前10時～午後3時
会場 県立観音山ファミリーパーク(高崎市寺尾町)
内容 すき焼きの提供や賛同企業によるすき焼き関連商品の販売・展示など「ぐんまのすき焼き」を丸ごと楽しめます
入場料 無料 **申し込み方法** 当日、直接会場にお越しください
☎ 県庁ぐんまブランド推進課 (☎027-226-3129 FAX027-243-7202)

「ぐんま・すき焼きの日」とは
 全ての食材が県内産でまかなえるすき焼きを、群馬ならではのおもてなし料理として、県民への一層の定着を図るため、県は11月29日を「ぐんま・すき焼きの日」に制定しました。この日を中心に県内外でさまざまな事業を実施し、県産農畜産物の魅力を全国に発信しています。



「きぬめぐり ～絹の国ぐんまナビ～」公開記念周遊チャレンジ(スタンプラリー)開催中

県では、世界遺産や日本遺産などの「ぐんま絹遺産」を便利に楽しく巡り、理解を深めてもらうため、スマートフォン・タブレット用のアプリ「きぬめぐり」を公開しました。

公開記念として、スタンプを集めると抽選で賞品が当たる「周遊チャレンジ(スタンプラリー)」を開催しています。ぜひ参加してください。

【世界遺産周遊】
期間 11月30日(木)まで
周遊場所 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する4資産(富岡製糸場、田島弥平旧宅、高山社跡、荒船風穴(下仁田町歴史館))
賞品 旅行券2万円分…1人、絹美肌グッズ5千円相当…3人、QUOカード3千円分…6人

【日本遺産周遊】
期間 30年3月31日(土)まで
周遊場所 日本遺産「かかあ天下 ーぐんまの絹物語ー」のストーリーを構成する13文化財(富沢家住宅、永井流養蚕伝習所実習棟、旧小幡組製糸レンガ造り倉庫、桐生織物会館旧館など)

【賞品】
 ・11月30日まで 旅行券2万円分…1人、絹美肌グッズ5千円相当…3人、QUOカード3千円分…6人
 ・12月1日(金)から ノベルティグッズ…毎月50人

【共通事項】
費用 無料
 ※アプリのダウンロードには通信料がかかります

入手方法 「富岡製糸場と絹産業遺産群」ホームページ(<http://worldheritage.pref.gunma.jp/kinuisan/app-ja.html>)からアプリをダウンロードしてください
 ※URLは右記QRコードから読み取れます

その他 詳しくは「富岡製糸場と絹産業遺産群」ホームページ(URL前記)をご覧ください
☎ 県庁世界遺産課 (☎027-226-2328 FAX027-224-2812)




県議会「第3回後期定例会」

11月27日(月)に開会し、本会議と委員会は、誰でも簡単な手続きで傍聴できます。

日程・議事予定

日程	議事予定	日程	議事予定	
11月 27日(月)	本会議(開会・提案説明)	12月 7日(日)	常任委員会	
	30日(木)	本会議(質疑および一般質問)	8日(金)	常任委員会
12月 1日(金)	本会議(質疑および一般質問)	12日(火)	特別委員会	
	5日(火)	本会議(質疑および一般質問)	15日(金)	本会議(委員長報告・議決・閉会)

開会時刻 午前10時(予定) **費用** 無料
申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
その他 本会議は、県議会ホームページ(<http://www.gunma-pref.stream.jfit.co.jp/>)からご覧になれます。また質疑および一般質問は、群馬テレビでも生中継します
☎ 県議会事務局政策広報課 (☎027-897-2892 FAX027-243-4211)

「ぐんまのおみやげ総選挙」開催中

「あなたがあげたいおみやげ」「もらってうれしいおみやげ」「特別なときにあげたいおみやげ」をテーマに、群馬のお土産のコンテストを実施しています。ぜひ参加してください。

投票期間 12月15日(金)まで
投票方法 「ぐんまのおみやげ総選挙」ホームページ(<https://www.gunma-omiyage.com>)から投票してください。一日1票投票できます
 ※URLは右記QRコードから読み取れます
 ※県内外で実施する物産展やぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」(東京都中央区銀座)でも投票できます。詳しくはお問い合わせください
☎ 県観光物産国際協会 (☎027-223-5800 FAX027-243-7275)、県庁観光物産課 (☎027-226-3386 FAX027-223-1197)



お知らせ

県庁舎などの一般開放を休止します

設備の集中点検のため、県庁舎などの一般開放を休止します。

日程 11月11日(土)、12日(日)

対象施設 県庁舎、議会庁舎、昭和庁舎、県民駐車場(いずれも前橋市大手町)

問 県庁管財課 (☎027・226・2126) **ファ** 027・223・5030)



県庁舎

募集

美しいぐんまの山と森林フォトコンテスト

募集内容 群馬の山や森林の風景、県民と山との関わりの様子などを主題に県内で撮影した作品

応募期限 11月30日(木)

応募方法 所定の応募用紙

応募用紙配布場所 県庁林政課、県庁県民センター、県環境森林事務所、県森林事務所、市役所・町村役場、県写真材料商組合加盟店他

※応募用紙は、県ホームページ(http://www.pref.gunma.jp/04/e30g_0011.html) から入手できます

その他 12月に入賞作品を発表し、30年1月に表彰式および入賞作品の展示をする予定です

問 ぐんま山と森林推進協議会事務局 (県庁林政課内) ☎027・226・3214 **ファ** 027・223・0154)

知事コラム

多発する交通事故を防ぐ



大澤正明知事

県内の交通事故による死亡者数は、29年10月22日現在で52人となり、昨年に比べ死亡者数が増えています。

特に、著しい速度違反などを原因とした交通事故が連続して発生するなど、憂慮に堪えない事態となっています。

そのため9月20日に県民の皆さんへ、交通死亡事故の多発に伴う

緊急の知事声明を发出了しました。

これから年末に向けて、日没時間から早まるため、夕暮れ時や夜間における事故の増加が懸念されます。

運転者は速度を控えて安全確認を怠らず、早めにライトを点灯し、上向きライトを活用する、歩行者は道路を横断する時は左右の安全を確認し、明るい色の服装や反射材用品を身に付けるなどの対策を取り、悲惨な交通事故を防止しましょう。

尊い命を守るため、県民の皆さん一人一人が交通ルールを守り、交通マナーを実践するとともに、相手の立場に立った優しさと思いやりのある運転や行動を心掛けてください。



昨年度の最優秀賞作品『白ヤシオの森』

吾妻観光写真コンクール

吾妻郡の観光地や行事などを題材に、誰もが吾妻に訪れたいくなるような写真を募集します。

募集規定 以下の条件を全て満たすもの

・写真店で印刷した四つ切り(四つ切りワイドを含む)のカラー写真

※家庭用プリンターで印刷したものは対象外

※極度の色補正や変形、合成、部分削除などがされたデジタル写真は対象外

・28年11月1日以降に吾妻郡内(中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町)で撮影された未発表の作品

※詳しくは応募用紙をご覧ください

賞 県知事賞、吾妻観光連盟会長賞、吾妻振興局長賞など

応募期限 11月24日(金)

応募方法 所定の応募用紙

※応募作品1点ごとに、応募票を裏面に貼付してください

応募用紙配布場所 吾妻観光連盟(中之条町中之条町) 県吾妻行政

課、県写真材料商組合加盟店、プ

催し

「いい夫婦の日」に花を贈ろう! 西毛の花PRイベントと花の文化祭

11月22日の「いい夫婦の日」に、大切な人に花を贈りませんか。

期日 11月11日(土)

時間 午前10時~午後3時

会場 道の駅らん藤岡(藤岡市中) 西毛地域で花を生産している若手農家が、鉢花や花壇苗の展示・即売をします。花で彩られたステージでは、地元の市民団体や高校生による楽器演奏の他、県のマスコット「ぐんまちゃん」との記念撮影を実施します

入場料 無料

問 西部農業事務所 (☎027・321・3600) **ファ** 027・321・3606)



昨年のステージイベント

県りんご品評会

期日 11月14日(火)

時間 午前10時~午後3時

※一般公開は正午から

会場 県庁昭和庁舎(前橋市大手町)

内容 県内で生産されたリンゴの秀作の展示・販売

・展示: 正午から3時まで

・展示品の販売: 3時から展示品終了まで

入場料 無料

問 県庁畜産課 (☎027・226・3136) **ファ** 027・243・7202)



昨年の品評会

県歯科保健大会県民公開講座

歯科保健を通じて県民の健康と福祉の増進に寄与することを目的に、公開講座を開催します。

期日 11月18日(土)

時間 午後2時~4時

会場 群馬会館(前橋市大手町)

演題 食べる、しゃべる、笑うことで健康長寿をめざしましょう!

講師 渡邊裕(東京都健康長寿医療センター研究所社会系学系専門副部長)

定員 410人(先着順)

費用 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問 県庁保健予防課 (☎027・897・2649) **ファ** 027・223・7950)

カスリーン台風70年目の検証「突然発生する土砂災害 あなたはその時どうする」

カスリーン台風などの土砂災害に

よる教訓や命を守るための備え、防災気象情報などについて話します。

期日 11月18日(土)

時間 午後1時30分~4時50分

会場 金島ふれあいセンター(渋川市金井)

内容

○講演会

・演題 土砂災害から身を守る

・講師 片田敏孝(東京大学大学院特任教授)、田代誠司(前橋地方気象台長)、田村圭司(利根川水系砂防事務所長)

○パネルディスカッション

・演題 高まる土砂災害リスクと日頃の備え

・コーディネーター 関口奈美(気象予報士)

・コメンテーター 高木勉(渋川市長)

・パネリスト 須田俊一(渋川市みやま自治会長)、齋藤悦子(渋川市自主防災リーダー)、狩野俊輔(渋川市立津久田小学校長)

定員 300人(先着順)

費用 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問 国土交通省利根川水系砂防事務所 (☎0279・22・4177) **ファ** 0279・23・4791)

私らしい創業を見つけよう

女性の創業機運を醸成するため、創業の魅力を伝えます。参加者による展示・交流会も実施します。

期日 11月19日(日)

時間 午後1時~3時30分(展示は0時30分から)

会場 ぐんま男女共同参画センター(前橋市大手町)

内容 基調講演、さまざまな創業スタイルの女性創業者によるトークセッション、展示・交流会

講師 雅楽川陽子(CO-CO代表取締役社長)、奈良のりえ(アナウンサー)他



昨年の古代劇の様子

対象 創業に興味がある女性、女性創業者、女性の創業を支援する機関の職員など

定員 80人(先着順)

費用 無料

申込期限 11月15日(水)

申し込み方法 ファクス。住所、氏名、電話番号、展示希望の有無を記入してください

※県ホームページ (http://www.pref-gunma.jp/06/g09g_00090.html) から申し込みます

その他 託児サービスがあります

対象 未就学児

定員 5人(先着順)

費用 無料

申し込み方法 申込時に子どもの人数を記入してください

申・問 県庁商政課 (☎027・226・3336 FAX027・223・7875)

古代東国文化サミット

本県が東日本随一の古墳大国であり、古代東国文化の中心地であったことを県内外の多くの人に知ってもらうことを目的に開催します。

期日 11月19日(日)

時間 午前10時～午後3時

会場 観音山古墳(高崎市綿貫町)

内容 古代劇の上演、発掘体験、木曾馬の乗馬体験、地元料理の販売など

費用 無料

県産教育フェア

期日 11月25日(土)

時間 午前10時20分～午後4時(入場は3時30分まで)

会場 県庁、群馬会館(いずれも前橋市大手町)

内容 県内の専門高校および特別支援学校高等部などの生徒による学習成果の発表、作品の展示・販売、「ものづくり」体験、「マイコンカーラリー」など

入場料 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問 県庁高校教育課 (☎027・226・4649 FAX027・243・7759)

被害者支援ふれあいコンサート

期日 11月26日(日)

時間 午後2時30分～4時

会場 イオンモール太田(太田市石原町)

内容 犯罪被害者やその家族・遺族に対する支援について理解を広めるための県警察音楽隊によるコンサート

入場料 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問 県警察本部広報広聴課 (☎027・243・0110内線2151 FAX027・224・8888)

試験

県民健康科学大学推薦入学・社会人特別選抜試験
【推薦入学試験】

募集学部・募集人員
・看護学部：35人
・診療放射線学部：15人

出願資格 次のアまたはイのいずれかに該当し、かつ①から⑤までを全て満たす人

ア 県内の高等学校もしくは中等教育学校を、25年4月以降に卒業したまたは30年3月までに卒業見込みである(県内の高等専門学校を25年4月以降に卒業した人または30年3月までに3年次以上修了見込みの人を含む)

イ 29年12月1日現在、本人または1親等の親族のいずれかが引き続き1年以上県内に住所を有し、高等学校もしくは中等教育学校を25年4月以降に卒業した、または30年3月までに卒業見込みである

①成績や人物が優れていること、性別、志望する学部学科に対する適性について、学校長が責任をもって推薦できる

②看護学部看護学科にあつては、本学を卒業後、県内の保健・医療・福祉機関において就業する熱意がある

③診療放射線学部診療放射線学科にあつては、本学を卒業後、県内の医療に貢献する熱意がある

④入学を許可された場合は、必ず入学する

⑤診療放射線学部診療放射線学科にあつては、数学Ⅰ、数学Ⅱおよび数学Ⅲを履修した、または30年3月までに履修見込みである

【社会人特別選抜試験】
募集学部・募集人員
・看護学部：若干名
・診療放射線学部：若干名

出願資格 高等学校または中等教育学校を卒業した人などで、かつ①から⑥までを全て満たす人

①29年12月1日現在、引き続き1年以上県内に居住し、住所を有する

②30年3月31日までに満23歳に達する

③入学しようとする学部・学科の専門的な知識・技術の習得に強い意欲がある

④看護学部看護学科にあつては、本学を卒業後、県内の保健・医療・福祉機関において就業する熱意がある

⑤診療放射線学部診療放射線学科にあつては、本学を卒業後、県内の医療に貢献する熱意がある

⑥入学を許可された場合は、必ず入学する

【共通事項】
試験日 11月18日(土)

合格発表日 12月1日(金)

試験会場 県立県民健康科学大学(前橋市上沖町)

試験内容 小論文、面接、書類審査

受験料 1万7千円

出願期限 11月8日(水)

出願方法 所定の出願用紙

出願用紙配布場所 県立県民健康科学大学、県庁県民センター、県行政課、県保健福祉事務所

※郵送を希望する人は、封筒の表に「推薦入学・社会人特別選抜試験願書請求」と朱書きし、2500円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封して請求してください

卒業時に取得できる資格
・看護学部：看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格(1学年30人を定員とする選択制)

・診療放射線学部：診療放射線技師国家試験受験資格

入学科 28万2千円(予定)

※29年12月1日現在、本人、配偶者または1親等の親族のいずれかが、引き続き1年以上県内に住所を有している場合は半額

授業料 年額53万5800円(予定)

出願用紙請求先 問 県立県民健康科学大学(〒371-0052 前橋市上沖町323の1 ☎027・235・1211 FAX027・235・2501)

募集学部・募集人員
・看護学部：35人
・診療放射線学部：15人

出願資格 次のアまたはイのいずれかに該当し、かつ①から⑤までを全て満たす人

ア 県内の高等学校もしくは中等教育学校を、25年4月以降に卒業したまたは30年3月までに卒業見込みである(県内の高等専門学校を25年4月以降に卒業した人または30年3月までに3年次以上修了見込みの人を含む)

イ 29年12月1日現在、本人または1親等の親族のいずれかが引き続き1年以上県内に住所を有し、高等学校もしくは中等教育学校を25年4月以降に卒業した、または30年3月までに卒業見込みである

①成績や人物が優れていること、性別、志望する学部学科に対する適性について、学校長が責任をもって推薦できる

②看護学部看護学科にあつては、本学を卒業後、県内の保健・医療・福祉機関において就業する熱意がある

③診療放射線学部診療放射線学科にあつては、本学を卒業後、県内の医療に貢献する熱意がある

④入学を許可された場合は、必ず入学する

⑤診療放射線学部診療放射線学科にあつては、数学Ⅰ、数学Ⅱおよび数学Ⅲを履修した、または30年3月までに履修見込みである

【社会人特別選抜試験】
募集学部・募集人員
・看護学部：若干名
・診療放射線学部：若干名

出願資格 高等学校または中等教育学校を卒業した人などで、かつ①から⑥までを全て満たす人

①29年12月1日現在、引き続き1年以上県内に居住し、住所を有する

②30年3月31日までに満23歳に達する

③入学しようとする学部・学科の専門的な知識・技術の習得に強い意欲がある

④看護学部看護学科にあつては、本学を卒業後、県内の保健・医療・福祉機関において就業する熱意がある

⑤診療放射線学部診療放射線学科にあつては、本学を卒業後、県内の医療に貢献する熱意がある

⑥入学を許可された場合は、必ず入学する

【共通事項】
試験日 11月18日(土)

合格発表日 12月1日(金)

試験会場 県立県民健康科学大学(前橋市上沖町)

試験内容 小論文、面接、書類審査

受験料 1万7千円

出願期限 11月8日(水)

出願方法 所定の出願用紙

出願用紙配布場所 県立県民健康科学大学、県庁県民センター、県行政課、県保健福祉事務所

※郵送を希望する人は、封筒の表に「推薦入学・社会人特別選抜試験願書請求」と朱書きし、2500円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封して請求してください

卒業時に取得できる資格
・看護学部：看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格(1学年30人を定員とする選択制)

・診療放射線学部：診療放射線技師国家試験受験資格

入学科 28万2千円(予定)

※29年12月1日現在、本人、配偶者または1親等の親族のいずれかが、引き続き1年以上県内に住所を有している場合は半額

授業料 年額53万5800円(予定)

出願用紙請求先 問 県立県民健康科学大学(〒371-0052 前橋市上沖町323の1 ☎027・235・1211 FAX027・235・2501)

2017 特集 鉄道で出掛けよう

かお 映画「紅い樺」主演 水島優さん

県政の話題 県立文書館開館35周年

ぐんま名山探訪(大源太山)、ぐんま湯けむり浪漫(下仁田温泉)、おさんぽ日和(藤岡・鬼石地域)など

11月10日(金)発売予定 定価360円(税込み) 販売場所：県庁県民センター、県内取扱書店

問 県庁広報課 (☎027-226-2162 FAX027-243-3600)

「ぐんまがいちばん！」販売中！

日本一、日本初の群馬のものや、県民にもあまり知られていないような群馬のトピックスなどを県のマスコット「ぐんまちゃん」が分かりやすく紹介します。

定価：160円(税込み) 販売場所：県庁県民センター、県行政課事務所など

問 県庁広報課 (☎027-897-2695 FAX027-243-3600)

ぐんま一番 FM GUNMA

群馬テレビ 毎週金曜日 午後7時30分 (再放送) 日曜日 午前9時30分

群馬の宣伝部長「ぐんまちゃん」、宣伝部員のタイムマシン3号と女性部員が、群馬を全国に宣伝するために、地域の魅力を紹介します。

11月10日/明和で 一番自慢の 技にチャレンジ

11月17日/藤岡市 11月24日/アンコール

12月 1日/みなかみ町

問 県庁広報課 (☎027-226-2167 FAX027-243-3600)

FM GUNMA ぐんま情報 トッピング 月～木曜日 午後5時50分

ガスパクサツ群馬試合情報

期日	開始時刻	対戦相手
11月19日(日)	午後4時	V. ファーレン長崎

会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)

入場料 指定席=3千円 ※自由席は席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください

前売り券販売場所 ペイシアワールドスポーツ西部モール店(伊勢崎市宮子町)・前橋みなみモール店(前橋市新堀町)・CAFE DI ESPRESSO 珈琲館前橋プラザ店(前橋市本町)など

問 ガスパクサツ群馬 ☎027-225-2350 FAX027-225-2355 http://www.thespa.co.jp/

群馬クレインサンダーズ試合情報

日程	開始時刻	対戦相手
11月17日(金)	午後7時	Fイーグルス名古屋
11月18日(土)	午後2時	

会場 ヤマト市民体育館前橋(前橋市上佐鳥町)

入場料 席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください

入場券購入先 群馬クレインサンダーズホームページ

問 群馬プロバスケットボールコミッション ☎027-289-9562 FAX027-289-9563 https://g-crane-thunders.jp/

群馬交響楽団東京公演情報

期日 12月13日(水)

開演時刻 午後7時(6時30分開場)

会場 東京オペラシティ(新宿区西新宿)

内容 指揮：大友直人(音楽監督)、バイオリン：成田達輝、曲目：芥川也寸志/弦楽のための三楽章「トリプティック」、プラームス/バイオリン協奏曲 二楽章 作品77、プラームス/交響曲第1番 八短調 作品68

入場料 全席指定 S席=5,700円、A席=4,600円、B席=3,600円、C席=2,600円

入場券販売場所 群馬交響楽団事務局(高崎市高松町)、東京オペラシティ、チケットぴあなど

問 群馬交響楽団事務局 ☎027-322-4316 FAX027-322-4943 http://www.gunkyo.com/

チケットプレゼント クロスワードパズルの正解者の中から抽選で、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団東毛定期演奏会(1月28日)のチケット(2枚組み)をそれぞれ5人にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください

美術館・博物館 などの催し

近代美術館特別展示「タグチ・アートコレクションよリ リチャード・モス／マリア・タニグチ」*

会期 12月17日(日)まで
※11月6日(月)、13日(月)〜22日(水)、12月3日(日)〜6日(水)、12日(火)は休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)
内容 企画展と併せて、タグチ・アートのコレクションから、現在活躍中の2人の若手作家を紹介します



リチャード・モス《ニョ》2014年 Courtesy of Jack Shainman Gallery, New York ©Richard Mosse

観覧料 一般1300円、大学・高校生1150円、中学生以下1100円
☎027・346・5560
FAX 027・346・4064

自然史博物館サイエンス・サタデー「河原の石をよく見て、さわって、遊ぼう」

日程 11月11日、18日、25日(いずれも土曜日)
時間 午後2時〜3時(受け付けは1時30分から)

会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)
内容 河原にあるいろいろな種類の石について、実際に触れながら観察したり遊んだりします

講師 当館職員、ボランティア
対象 小学生以上の人
※小学3年生以下は保護者の付き添いが必要

定員 各30人(先着順)
費用 無料
申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

☎0274・60・1200
FAX 0274・60・1250



河原の石を使ったペーパーウエート

ぐんま天文台「双眼鏡で天体を探そう」*

日程 11月11日(土)、12月9日(土)
時間 午後6時〜8時30分
会場 県立ぐんま天文台(高山村中山)
内容 双眼鏡を使って星雲や星団を探する方法を紹介します



すばる(プレアデス星団)の観察

費用 無料

※入館料がかかります
入館料 一般1300円、大学・高校生1200円、中学生以下1100円
申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

その他 歩行が困難な人は、当館の駐車場と会場の間を送迎します
☎0279・70・5300
FAX 0279・70・5544

ぐんまフラワーパーク「サザンカフェスタ」*

会期 11月18日(土)〜12月10日(日)
時間 午前9時〜午後4時(入園は3時30分まで)
会場 ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)
内容 約270品種のサザンカが見られます

入園料 一般1600円、中学生以下1100円
☎027・283・8389
FAX 027・283・8389



園内で見られるサザンカ

歴史博物館「古代東国文化サミット」関連行事

期日 11月19日(日)
時間 午後1時30分〜3時

会場 県立歴史博物館(高崎市綿貫町)
演題 木曾馬から探る古代馬の生態
講師 中川剛(木曾馬の里乗馬センター)飼育・調教総括
定員 144人(先着順)
費用 無料

申し込み方法 電話
☎027・346・5522
FAX 027・346・5534

土屋文明記念文学館連続講座

期日 11月19日(日)
時間 午後2時〜3時30分
会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)

演題 「絵画は無声の詩、詩は有声の絵画」、西洋の芸術ジャンル間の諸問題 ―姉妹芸術から優劣比較(レオナルド)・競合(エクフラシス)まで―
講師 小佐野重利(東京大学名誉教授)
定員 100人(先着順)
費用 無料

申し込み方法 電話または事前に来館
※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。詳しくはお問い合わせください
☎027・373・7722
FAX 027・373・7725

ぐんまこどもの国児童会館「子育てママのいきいきタイム アンガーマネジメント」

期日 11月29日(水)
時間 午前10時30分〜正午
会場 ぐんまこどもの国児童会館(太田市長手町)
内容 「アンガーマネジメント」とは、怒りと向き合い怒りを後悔しないことです。感情をコントロールして、怒りと上手につき合う方法を学びます

講師 富永敦子(介護人材コンサルティングUtago代表)

県民リポーターだより

白石達也さん(安中市)

ありがとう107系の旅

107系は主に群馬県内のJR上越線や吾妻線、信越本線、両毛線を行っていた電車ですが、9月末で定期運転が終了となりました。

10月1日には「ありがとう107系の旅」が開催され、吾妻線の高崎駅から大前駅と、上越線の高崎駅から水上駅で運転が行われ、各往路の終点駅では撮影会も行われました。私は友人と一緒に、吾妻線の祖母島駅や上越線の岩本駅周辺の撮影ポイントで107系電車を撮影してきました。



祖母島駅周辺(右)や岩本駅周辺を走る107系電車

対象 子育て中の親など
定員 20人(先着順)

費用 無料

申し込み方法 電話または直接
その他 託児サービスがあります

対象 未就学児
定員 15人(先着順)
費用 無料

申し込み方法 電話または直接
☎0276・25・0059
FAX 0276・25・0059

県立図書館「県図書館大会」

期日 11月30日(木)
時間 午前10時〜午後4時30分
会場 県立図書館(前橋市日吉町)
内容 県民の読書活動や生涯学習活動を推進するため、公共図書館や学校図書館の在り方について考えます

○記念講演
・演題 あなたは次代に何を継ぎたいか
・講師 森田秀之(マナビノタネ代表取締役)

○表彰式
・第1分科会 魅せる本棚、つくりませんか
・第2分科会 利用者を増やすために図書館ができること ―各館の広報活動や図書館行事の実践―



森田秀之さん

定員 150人(先着順)
費用 無料

申し込み方法 所定の申込用紙
※記念講演だけ参加を希望する場合は、電話で申し込みます

申込用紙配布場所 県立図書館、県内の市町村立図書館・公民館図書室など
☎027・231・3008
FAX 027・235・4196



イベント情報

※県観光情報誌「ググとぐんま(秋・初冬号)」に掲載されている主なイベントを紹介します。
詳しくはお問い合わせください
※内容が変更になることがありますので、お出掛けの際はご確認ください

名称	日程・時間	会場	内容	費用	問い合わせ先
かじかばし 河鹿橋紅葉ライトアップ	11月19日(日)まで 午後4時30分～10時30分	河鹿橋 (渋川市伊香保町)	伊香保随一の紅葉スポットをライトアップ。渓谷の自然と調和した幻想的な美しさが堪能できます	無料	渋川伊香保温泉観光協会 ☎0279-72-3151 FAX0279-72-4452
老神温泉朝市	11月20日(月)までの毎日 午前6時～7時30分	利根観光会館 (沼田市利根町)	採れたての野菜や山菜などが並ぶ名物朝市です	無料	老神温泉観光協会 ☎0278-56-3013 FAX0278-56-3014
おおたイルミネーション	11月18日(土)～ 30年1月8日(月) 午後5時30分～10時	八王子山公園 (太田市北部運動公園) (太田市上強戸町)	今年で10回目を迎える太田の冬の風物詩。幻想的で不思議な世界が楽しめます	無料 ※駐車料金500円がかかります	公園管理事務所 ☎・FAX0276-37-3434
甘楽もみじウォーク	11月19日(日) 午前10時～午後2時 (受け付けは9時から)	小幡公園 (甘楽町小幡)	紅葉山公園や甘楽総合公園など、紅葉の名所を含む約8 ^{km} を歩きます。初心者コース(約5 ^{km})もあります	無料	甘楽町産業課 ☎0274-74-3131 FAX0274-74-5813
下仁田ねぎ祭り	11月23日(木) 午前9時～午後4時	こんにやく手作り体験道場前広場 (下仁田町下仁田)	農産物の直売や「巨大ねぎま」、こんにやく手作り体験などが楽しめます	無料	下仁田町農林課 ☎0274-64-8806 FAX0274-82-5766

おたよりコーナー

クロスワードパズルへの応募はがき・メールを紹介します



◆2020年には東京でオリンピックが開催されますが、群馬県でもスポーツ振興のさまざまな取り組みをしていることを初めて知りました。

私は運動が苦手ですが、毎年地域の運動会に参加しています。群馬県がスポーツを通してさらに元気な県になるよう願っています。
(中之条町 21歳)

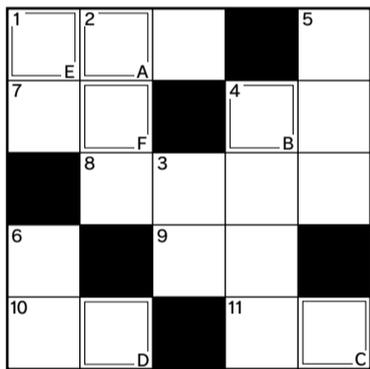
◆私の曾祖母は戦争前に富岡製糸場で働いていたそうです。今の私より年齢が下で両親から離れて仕事をすることは、私には考えられないです。

映画「^{あか}紅い襷 ～富岡製糸場物語～」を見に行きたいです。
(高崎市 16歳)

※掲載された人には、ぐんまちゃんのぬいぐるみをプレゼントします

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で「県有施設の無料ご招待券(2枚組み)」などを各5人にプレゼントします



答え:A～Fを順番に並べると?



10月号の答えは「タイクノヒ(体育の日)」でした。応募総数は953通でした。たくさんのご応募・ご意見ありがとうございました。

たてのかぎ

- 親兄弟の慈しみ合う心。また人間や動物への思いやり。○○情
- 見込みがないと思って諦めること。○○○をつける
- 中に足を入れて歩行するのに用いる物
- 脳の外傷・出血・腫瘍などを手術によって治療する医療の分野
- 英語でトウモロコシのこと
- 嗅覚・聴覚が鋭く、狩猟用や牧畜用・ペットなどとして飼養される動物

よこのかぎ

- 通風や虫よけのために設置する網を張った戸
- 否定や拒否を表す英語。イエスの反対
- 口や鼻から呼吸する空気
- 旅客や貨物を陸上で運送すること
- 暖かい地域に自生し、庭木や生け垣として観賞する植物。くしなどの原料となる
- 麻や綿などでできた織物。衣類などに用いられる
- 鳥獣を追い立てて捕らえること。狩猟

応募方法 はがき、Eメールまたは「ぐんま電子申請受付システム」。

①パズルの答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥今月のぐんま広報へのご意見・ご感想⑦希望の賞品名を書いてください(Eメールは件名に「クロスワードパズル11月」と記入してください)

応募先
・はがき 〒371-8570 群馬県庁広報課クロスワードパズル係
・Eメール crossword@pref.gunma.lg.jp
・電子申請 <http://www.shins.ei.elg-front.jp/gunma/navi/index.html> (携帯電話用ホームページのURLは右図から読み取れます)



応募期限 11月15日(水)消印有効
※Eメール、電子申請は15日送信分まで

賞品 次の中から希望のものを明記してください
近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、日本絹の里、ぐんまフラワーパーク、ぐんま天文台、ぐんま昆虫の森、ぐんまちゃんトートバッグ、ぐんまちゃんグッズ、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団東毛定期演奏会(1月28日)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

編集室だよ!

ある日、近所のおばあさんが我が家の前の畑で育てているホウレンソウをお裾分けしてくれました。採れたてのホウレンソウは甘みがあってとてもおいしく、忘れられないものとなりました。

私たちがおいしい野菜を毎日食べられるのは、農家の方が手間を惜みず野菜作りに力を注いでいるおかげです。

今回の取材を通して、農家の方が誇りを持っていずに野菜作りに取り組んでいることがよく分かりました。

ぐんまの野菜の魅力はここにあるのだなと感じました。
(小柏)

広告の内容に関する一切の責任は、広告主に帰属するものです。この広告内容を県が推奨・保証等するものではありません